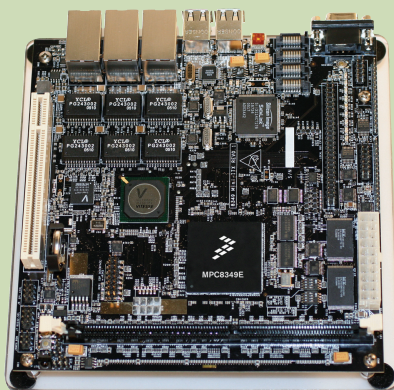


Media Server-in-a-Box

MPC8349E-mITX (E) ベース

最新の「デジタル・ホーム」では、ネットワークを介してPCとエンターテインメント家電製品によって大量のコンテンツの管理、保存、および共有が行われています。次世代のネットワーク・ストレージ(NAS)製品は、単なるバックアップ装置としてではなく、メディア・サーバとして、家庭内ネットワークにおけるメディア・ハブとなるでしょう。MPC8349E-mITX(E)をベースとしたMedia Server-in-a-Boxソリューションは、先進のNAS機能を持つホーム・メディア・サーバを開発するために必要なハードウェアとソフトウェアを備えたターンキー・リファレンス・プラットフォームです。このリファレンス・プラットフォームは、MPC8349E PowerQUICC II Proプロセッサをベースとして、PowerPCコアに、ネットワークに接続されているエンターテインメント製品用のエンドツーエンド・ソフトウェア・ソリューションで市場をリードするMediabolicの標準ソフトウェアを組み合わせています。



Media Server-in-a-Boxプラットフォーム・ソリューションは、OEM(相手先ブランドによる製造業者)やODM(相手先ブランドによる設計製造業者)による開発プロセスを合理化して次世代ホーム・メディア・サーバの開発をスピードアップできるように設計されています。フリースケールのリファレンス・デザインとMediabolicのMedia Serverソフトウェアを利用して開発されたNASシステムは、デジタル・ホームのネットワークを通じて、ビデオ、DVDコンテンツ、音楽、写真などのマルチメディア・ファイルを共有して保存できるようにします。また、複数のPC間やネットワーク接続されたエンターテインメント機器間でのデジタル・コンテンツの一括管理や配信を、Mediabolicのソフトウェアによって容易に行うことができます。

MPC8349E-mITX(E)に搭載されたPowerQUICC II Pro MPC8349Eは、e300 PowerPCコアに、DDRメモリ・コントローラ、PCIコントローラ(32ビット×2、または64ビット×1)、2ポートのGigabit Ethernetコントローラ、USB 2.0ホスト/デバイス・コントローラ、およびセキュリティ・エンジンといった先進的な機能を搭載しています。また、4チャンネルDMA、DUART、汎用I/O、およびシステム・タイマをサポートします。MPC8349Eの高い集積度により、低コストで高性能なシステムを実現できます。

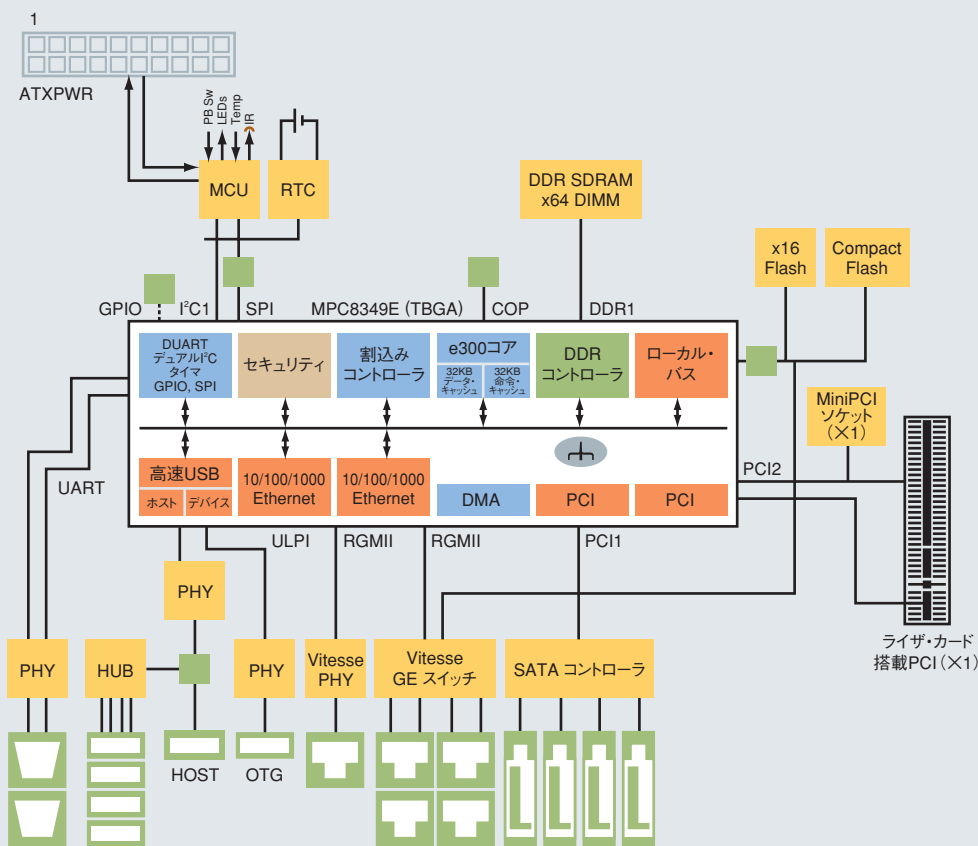
また、MPC8349Eは、高度なデータ認証用の各種アルゴリズムをサポートするセキュリティ・エンジンを内蔵しており、NAS市場で求められるセキュアな通信を実現します。DES、3DES、MD-5、SHA-1、AES、PKE、ARC4の各暗号化アルゴリズムと乱数発生器が、ハードウェアでサポートされます。

このリファレンス・プラットフォームは、MPC8349Eプロセッサに加えて、外部コンポーネントを利用して以下の機能をサポートします。

- > 5ポートのGigabit Ethernetスイッチ
- > 4つの高速USBポート
- > 4つのシリアルATAポート
- > PCIスロット、MiniPCISロット、およびコンパクトFlashメモリ・スロット

■ MPC8349E-mITXE: RoHS対応

MPC8349E-mITX (E) のブロック図



MediabolicのMedia Serverソフトウェアは、パーソナル・コンテンツをネットワーク上で配信し、家庭内の各所に設置されているネットワーク接続対応の様々なエンターテインメント機器でストリーミング再生できるようにします。Mediabolicは、すぐに使えるソリューションを模索しているメーカーに対しては、ターンキー・オブジェクト・ライセンスを提供しています。また、完全なフレキシビリティとカスタマイズ性を求めるメーカーに対しては、ソース・コードSDKライセンスを提供しています。どちらの場合でも、このソフトウェアは非常に効率よく動作し、最小限のCPUおよびメモリ・リソースしか必要とせず、非常に高い相互運用性を備えています。MediabolicのEmbedded Media Serverソフトウェアは、ユニバーサル・プラグ&プレイ(UPnP)に準拠しており、Digital Living Network Alliance(DLNA)の認証を受けています。

フreescale・セミコンダクタ製品の詳細については、www.freescale.co.jp (日本語)またはwww.freescale.com (英語)のWebサイトをご覧ください。

本書に記載された内容および仕様は予告なく変更される場合があります。FreescaleならびにFreescaleのロゴマークは、フreescale社の商標です。文中に記載されている他社の製品名、サービス名等はそれぞれ各社の商標です。
©2006フreescale・セミコンダクタ・インク

MEDIABOLICFSJ REV 0
(原文：MEDIABOLICFS REV 0, 2006)

MediabolicのMedia Serverソフトウェアの特長

相互運用性

- > UPnP AV 1.0準拠
- > DLNAガイドラインに基づく相互接続に対応した設計

同期

- > ローカルまたはネットワーク上の指定ディレクトリの内容を同期
- > ローカルまたはネットワーク上のディレクトリ内容の更新を継続的に監視

ネットワーク接続されたメディアの最適な管理

- > ネットワーク上のすべてのメディア・リソースを一括表示
- > 複数のサーバを1つのコンテンツ・ディレクトリに表示
- > 無制限の並列メディア・ストリーミング

豊富なユーザー機能

- > 音楽および写真のメタデータへのアクセス
- > 画像サムネールを自動生成
- > 音楽サムネール (アルバム・アート)を検出

www.mediabolic.com